

令和5年度決算総括質疑の概要

令和6年第3回二宮町議会定例会

日時 令和6年9月10日(火) 午前9時30分より

No.	議員	質疑の概要(本人の提出原稿)
1.	一石洋子 議員	<p>令和5年決算について総合計画の重点的方針の視点から総括的に質問する</p> <p>「公共施設の利便性、機能性を高めるまちづくり」</p> <p>「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」に沿って「ラディアン周辺行政機能等集約基本設計公募型プロポーザル」で実績のある建築設計事務所と交渉、契約、基本設計料を執行した。生涯学習センターラディアン周辺へ行政機能を集約するとともに町民にとって居心地の良い場所となる拠点づくりという設計ビジョンに対して予算総括質疑で私は「より人間的な郷的なまちづくりのイノベーションが起きやすい公共施設を、いかにデザインするかが肝要」と要望した。</p> <p>現在基本設計案が示されパブコメを終了したところで今後実施設計と施工、土地取得に係る予算が議会に提案される見通しである。</p> <p>当初法務局となりのラディアン駐車場に建設する基本構想から見て格段のランドビジョンが見られ、防災拠点としての堅牢な国道、県道のアクセス、耐震性の高い大きな建築物の周辺住民の避難拠点が無いなどの課題への効果、何よりも各課横断的な取り組みが必要な今と未来の福祉的課題への効果、有効なランドスケープの活用、時代のニーズに合わなくなったラディアンの改修、社会福祉協議会、町民センター機能の代替となる福祉会館など、重層化する課題解決につながる良案であると評価している。</p> <p>何よりも現庁舎の耐震性の不備、老朽化によるコスト増大と働く職員の環境の著しい劣化、アクセス道路の脆弱性、吾妻山の土砂崩落の事実と大型地震、激甚化する風水害と防災の備え、レジリエンスの強化の一刻も早い実働が求められるため速やかに実施設計に進むことが求められる。</p> <p>しかしながら今後半世紀強の長期にわたりまちづくりに大いなる影響を与える重要な建築である。予算投入に答える大きな効果を求めたい。新庁舎について防災に係る機能に加え、エネルギー消費などを含めた環境負荷を大幅に低減、施設を建設してから解体するまでのライフサイクル・コストの低減効果が後年に維持管理経費の縮減として具体化すると令和5年度予算総括質疑の答弁にもあったが、ラディアン改修も含めて効果として特に求められる未来に向けた町民のウェルビーイングとは何か、効果の詳細を確認する。</p> <p>2「子どもの笑顔がかがやく、子育てと教育のまちづくり」</p> <p>生まれる前から大人になるまで発達を子どもの権利の視点から切れ目なく支える仕組みの強化としての施策を検証したい。</p> <p>まずは令和5年度の新たな産婦健康診査、産後ケア事業、さらに発達段階早期の子どもたち、保護者を支える仕組みについての検証を問う。</p> <p>また教育課題の未然防止・早期発見・早期対応をするすべての学校にスクール</p>

カウンセラーが常駐する体制を整え、また校内居場所づくりを推進したことの効果と令和5年度中の不登校児童生徒の状況と対策も踏まえた検証を確認する。

3 気候変動に対応した安全・安心なまちづくり

「気候非常事態宣言」を子どもたちと共に町民の言葉で発出したことはここ20年の団塊世代の住民団体が作った協働の基盤に新たな世代が合流し、発出後の気候市民会議もコンサルなしに独自のマネジメント計画が行われたことを大きく評価する。国や専門家も注目するこれらの動きがダイナミックに町政にレジリエンスとして展開されるべきだ。

近年の激甚化する風水害対策として一級町道10号線について雨水排水施設整備実施設計に着手した。

従来の治山治水に加え、国も進めるグリーンインフラの周知と実践が重要な視点であり、さらに住民への啓発と協働に注力すべきと思う。

令和5年度の全町を俯瞰した崩落、浸水の課題の現状と対応施策の検証を問いたい。

4 誰もが自分らしく暮らせるまちづくり

新型コロナウイルスワクチン接種事業への負担金、補助金の減があった。令和5年度をもって国のワクチン特例臨時接種事業の終了に伴い、今後は、定期接種として取り扱われることになる。

二宮町で条例制定後初めて令和5年9月に予防接種健康被害調査委員会が複数案件で持たれた。

未曾有のワクチン施策に没入した資源は計り知れないが令和5年は新型コロナウイルスワクチン施策の総括に向かうポイントでもあった。

このようなことは今後も起こりうることから自治体が今回のコロナ禍から何を学ぶかは国益にとっても非常に重要だ。

コロナ禍から令和5年度までを総括して新型コロナウイルスワクチン施策を含む保健衛生施策の課題の検証とリスクコミュニケーション、副反応、健康被害に対する実際の対応について説明いただきたい。

2.	岡田幸次郎 議員	<p>令和5年度決算にあたり、主に町長施政方針に於ける重点施策・事業の中から以下の要旨に沿って、進捗、成果、結果検証、今後の展開について問う。要旨は以下の5点です。</p> <p><令和5年度施政方針・重点施策・事業より></p> <p>1. 「子どもの笑顔がかがやく子育てと教育のまちづくり」</p> <p>(1) 山西プールの機能・魅力向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算総括質疑において、「温水プールを廃止する場合は、山西プールを学校のプール授業に活用するために開設時期を延長し、機能向上や施設としての魅力向上についても検討を行います。」と答弁されましたが、検討結果と今後の展開を問う。 (2) 不登校対策として学校ではカウンセラーを追加配置されたことは評価できますが、担い手不足について気になっている2点を問う。 <ul style="list-style-type: none"> ①中学校に於ける休日部活動の地域移行について、成果検証と費用や人材面での課題の検証結果を問う。 ②青少年育成の将来に向けた事業のあり方や青少年指導員、スポーツ推進委員などの担い手不足をどう分析していて、どのように改善していくのか、今後の展開を問う。 <p>2. 「気候変動に対応した安全安心なまちづくり」</p> <p>(1) 地球温暖化対策CO2排出量削減の町民の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候非常事態宣言を発出し、第3次環境基本計画、第2次地球温暖化対策実行計画において2023年から新たな取り組みとして意識、行動を促し町民が環境保全活動に参加したいと思える環境づくりを推進してきたと思います。しかしながら9月のゼロカーボンシティに関する請願が出されるまでは目立った動きがなかった感があります。 <p>令和5年度として計画の進捗及び実施してきたことの成果と検証を問う。</p> <p>3. 「誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」</p> <p>(1) 個別避難計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今、南海トラフ地震及び近郊断層での地震などが散発的に発生し注意喚起を受け災害の危機意識が高まる中、高齢者世帯への個別避難計画作成に向けた動きについては実感が無いが、計画の進捗状況と計画に繋がる醸成はあったのか成果と結果検証と今後の展開を問う。 <p>4. 「活力がみなぎり 選ばれるまちづくり」</p> <p>(1) 市街地のイノシシ被害対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先般、一般質問でも市街地へのイノシシ出没、被害状況等を取り上げましたが、継続中の農業被害の軽減策において、有害鳥獣対策協議会の活動での個体数減少や特に広域被害防止柵の設置による集落（市街地）環境の整備についての進捗、結果検証を問う。 <p>5. 「新しい時代に向けて、しなやかに対応するまちづくり」</p> <p>(1) DX（デジタルトランスフォーメーション）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①町と若者、お年寄りのコミュニケーションには今やデジタル化が不可欠であり情報の迅速化、効果的な環境整備が重要であると考えているが、デジタル化推進計画に基づく各種手続きオンライン化やキャッシュレス決済の導入検討による町民の利便性向上及び業務効率化についての進捗、成果と検証結果を問う。 ②SNSを活用した情報発信体制の整備についての進捗結果と今後の展開を問う。
----	-------------	---

<p>3.</p>	<p>小笠原陶子 議員</p>	<p>「子どもの笑顔がかがやく、子育てと教育のまちづくり」</p> <p>令和5年の決算を受けて、表題についてその実態と将来に向けた町の取り組みを伺います。</p> <p>近年、夏の暑さは尋常ではなく、毎年毎年、最高気温を更新し、ニュースで熱中症搬送や死亡のことを聞いても驚かない日常になっています。現在の日本は核家族化が進み、母子家庭も増え、ワンオペ育児で苦難な中で、追い打ちをかける記録的な暑さ！今こそ子育ての社会化をもう一步進めたく、お伺いいたします。</p> <p>1. 子ども・子育て支援事業計画の第3期計画の策定が令和5年と令和6年度継続して行われている。令和5年度は町の子どもたちの実態調査をしたようだが、令和2年度に策定された第2期計画は令和6年度までのものとなっていて、令和2年度策定時の年少人口(0歳から14歳)は、平成31年までのデータで2918人。平成27年度のものより11%減っている。</p> <p>そこで令和5年度調査の結果をお知らせください。</p> <p>2. 保育人材確保の促進の進捗はどうか。子どもを安全に育成するためには質の良い保育士の確保は重要です。暑い夏、水遊びをさせたくても保育士の人数が揃わない日は水遊び無し。</p> <p>3. 学童保育在籍児童数の推移をお知らせください。学童保育の利用者の小学校在籍数との占める割合の推移も過去10年間を見てお知らせください。学童保育希望者の待機児童は現在と過去あったのか伺う。</p> <p>学童保育は夏休みだけ増える場合もあるので、その辺の状況はどうなっているか伺う。</p> <p>学童保育では、町が町バスを持っていた時は、夏休みの間にプールに連れていってもらえて、親御さんもそれがとてもありがたかった状況があります。</p> <p>学童保育委託事業者とよく相談し、バスの予算をつけてプールに連れていくことはできないか伺う。</p> <p>4. 山西プールの利用状況をお知らせください。過去5年間分。大人と子供の数。</p> <p>私どもの町は、町民温水プールをやめてしまった代わりに残った山西プールをしっかりと活用してほしいと思います。</p> <p>山西プールは、水温が高くなりがちで、苦情が来ていますが、当面の対策はどのようにしているか伺う。</p> <p>また将来にわたって地球温暖化が進む以上、まるでお風呂のような温かいプールに入らないですむように先を見据えた対策を打ってほしいと思いますが、いかがか伺う。</p> <p>町民温水プールが閉鎖したことで、大きな赤字が解消されましたがその分、二宮の子どもたちがプールに入る機会が大幅に減ったといえます。</p> <p>秦野市では、子どもは二宮町の子どもでも、屋外プールが無料です。とてもありがたい。</p> <p>ぜひ二宮町も、子供たちの健康のために、1回でも2回でも夏休みに多く利用するために、子どもの利用料金は無料にすることを考えていただきたいが、いかがか伺う。</p> <p>5. 子育てサロンの利用。</p> <p>今年の夏の暑さは尋常ではなく、毎日役場のお知らせから熱中症警戒アラートが発令され、なるべく自宅にいるようにという連絡が入ります。</p> <p>夏休み中、学童保育に預けることができる家庭はまだ良いですが、子どもたち</p>
-----------	---------------------	--

	<p>は結局暑すぎて自宅から出られず、ワンオペで子育てする人たちにとっては辛い夏です。</p> <p>幼児は幸い子育てサロンがありますが、小学生に入った途端に利用できません。</p> <p>小学生の兄弟がいる幼児は、子育てサロンを利用できません。もう少し柔軟な使用基準に変えて欲しいですが、いかがか伺う。</p> <p>6. 放課後子ども教室はとても子どもたちにとってありがたい事業です。地域の大人と触れ合う良い機会にもなり、できるだけ参加の機会を増やしてほしいと思います。</p> <p>令和5年度はだいぶ周知されてきて、利用状況の推移はどのようになっているか伺う。</p> <p>特に夏休みはニーズが高いと思います。また、ラディアンでも実施されたとの事ですが、これはクールシェアリングの意味でも大切です。夏休みはやるのがなかったら、ラディアンに行けば楽しいと言うラディアンにしなければと思います。</p> <p>今後放課後子供教室の回数を増やすということについてはどのようにお考えか伺う。</p> <p>7. 令和5年度には公園統廃合計画の推進(計画的な遊具の更新及び撤去)があります。</p> <p>令和5年度から6年度の半ばまで公園の統廃合はどこまで進んだか伺う。</p> <p>あまり利用されない遊具より、二宮町の子どもには、水遊びする場所がありません。公園は都市公園から児童遊園地まで山ほどありますが、1カ所も水遊びする場所がありません。</p> <p>せめて水道のそばに水が跳ねても泥にならないような、浸水性のブロックを敷いて、水遊びができるような場所を作って欲しいと思いますが計画に入れ込む余地はあるか伺う。</p> <p>8. 東大果樹園跡地活用事業は令和4年度は補正を伴った投資的経費を含んで約717万円だったが、令和5年には、経常経費として約341万円の決算になっている。現在、民間に貸し出しているエリアは、二宮町の大きな魅力の1つだと考えていますが、今年の夏休み中はあまりにも暑くて子どもが遊びに行くことができない。スタッフも水浴びや木陰でと頑張っていたそうですが、熱中症になる危機的な暑さです。</p> <p>百合が丘保育園ではビニールプールの水遊びを毎日やっていて、タープで日陰を作っています。</p> <p>東大果樹園跡地には、花の丘公園や吾妻山公園のような「東屋」屋根付きの休憩所がない。</p> <p>日差しや雨を遮り、お年寄りにも優しい屋根付き休憩所を作る計画はないか伺う。</p>
--	---

備考：2番目以降の質疑開始時刻は、直前の質疑終了後となります。
 本人の通告書の原稿を転記したものです。